



医学シリーズ (280)
喘息をよくし 治すために
喘息大学学長 清水 巍

280 41年目の出発「総合的努力」

第14回成人喘息ゼミナールは、参加者の皆さんや職員、医学生、薬学生のおかげで成功のうちに終わることができました。41年目の出発「総合的努力」の基調講演で、基礎的なことから最新の情報まで、多岐にわたって提供することができました。

I) 喘息にとって最も根本的な1つ

ダニに対する減感作療法が、城北診療所の私の外来で可能となりました。6月から「スギ花粉舌下免疫療法」と共に可能となります。昔から皮下注射による減感作療法はあったのですが、スギとダニの抗原エキスの真に有効な成分抽出、標準化で、確実な効果を発揮します。



ダニ皮下注用エキス

家の中のホコリの主成分はダニであり、これによって喘息やアレルギー性鼻炎を起こす人が日本では圧倒的に多いのです。それに影響を受けて病状を起こすようになった人は、皮下注射によって抵抗力が高まれば、症状が軽くなるだけでなく、薬を大いに減らすことができるのです。薬を中止しても大丈夫、という人が出てくる可能性も出てきます。

小児や若い人の喘息にダニの影響が濃厚ですので福音です。やがて、ダニエキスによる舌下免疫療法も出来るようになります。自分や御家族の喘息の人が、血液の検査でダニに強く影響を受けているということが確かめられれば朗報です。ゾレアのような1回の注射が7万円以上というのに比べれば、毎週、ないし2週に1回やっていっても、うんと安い保険が効く治療法です。主治医とご相談下さい。成人喘息ゼミで詳しくお話をしましたが、今号からの「わかば」で薬と同様に情報提供をしてみたいです。

II) 日本の未来にとって大切なこと1つ

今年は戦後70年の年です。戦前の中国やアジア近隣諸国に、大東亜共栄圏をつくるのだと言って、侵略戦争を起こしました。学校教育やマスコミの自由を奪い言論統制を敷き、反対するものを「赤」呼ばわりをして弾圧しました。その結果、近隣諸国の人々を苦しめただけでなく、沖縄や広島、長崎、東京大空襲にあった人だけでなく、沢山の国民の命が奪われ、大変な苦しい目に祖父母、父母は遭ってきました。